

令和 5 年 3 月

社会福祉法人秋桜会
理事長 加賀武夫 様

令和 4 年度湊高台こども園園評価報告

令和 4 年度湊高台こども園園評価を実施しましたので報告します。

1 園の教育目標

「こころも からだも つよいこ」

- 明るく元気な子ども
- 自分で考え、行動するこども
- 思いやりのあるこども

2 令和 4 年度の重点目標・計画

- 一人ひとりを大切にし、子ども、保護者、保育者がともに育ち合う場を目指す。
- 自発的な遊びをとおして、心身の健康と自立を育む。
- 人との関わりを大切にし、社会性と自律を育む。
- 家庭・地域との連携を大切にし、子どもの成長を見守る。

園児が家庭的な雰囲気の中で安定して教育保育が受けられるよう、園独自の次のような特色のある教育保育内容とする。

- 自然とのふれあいを取り入れた教育保育
- 幼児期にふさわしい知的発達を促す環境を整えた教育保育
- 社会的体験を取り入れた教育保育
- 絵本の読み聞かせを取り入れた教育保育
- 外遊びに意欲を持たせ、自ら健康な心と体が育つ教育保育

3 評価について

保護者、職員にアンケートを実施し、どの程度達成されているかを点数化した。

アンケートは各項目について、

5：とてもそう思う、4：おおむねそう思う、3：少しそう思う、

2：あまりそう思わない、1：まったくそう思わない、0：よくわからない（無回答）

で回答してもらった。

集計後、5⇒5点・・・1⇒1点として点数化し、平均値を算出した。

アンケートの方法：無記名（ただし、クラスは明記）

対象者：保護者 94 人（回答率 91.4%）、職員 15 人（回答率 100%）

（表中[]は令和 3 年度の平均値）

<教育保育について>

設問	保護者	職員
1 保育教諭は基本的な生活習慣が身につくように働きかけをしていますか。	4.56 [4.52]	4.40 [4.17]
2 園は、発達過程に応じた教育の視点を取り入れた保育をしていますか。	4.51 [4.40]	4.27 [4.04]
3 お子さんは、おはよう、おやすみ、ありがとうなどを言えますか。	4.38 [4.33]	4.07 [4.00]
4 お子さんは、人の話を聞くととき注意して聞くことができますか。	3.85 [3.75]	3.73 [3.50]

全体的に昨年度より評価が上がっており、基本的な生活習慣、あいさつが身につけてきていると感じる。

「おはよう、おやすみ、ありがとうなどを言えますか」については、職員より保護者の評価の方が高かった。家庭では、様々な場面においてあいさつができるようになったものと思われる。

「人の話を注意して聞く」が保護者、職員ともに 3 点台であり、他の項目と比較して評価が低かった。“話を聞くとときには話している人の方を見る”ことを継続して指導しており、クラスごとの評価でみると、年長組は 4 点を超えており、年齢が上がるにつれて聞く態度を身につけられていることがわかった。

<健康保健安全>

	保護者	職員
5 園は、お子さんの様子に常に気を配り、家庭との情報共有に努め、適切に対応していますか。	4.41 [4.48]	4.47 [4.63]
6 園は、健康管理、感染症などに対する情報を提供していますか。	4.55 [4.43]	4.67 [4.63]
7 園の施設、環境は適切に整えられ、清潔に保たれていますか。	4.63 [4.43]	4.53 [4.54]

全体的に昨年度と同程度の結果となった。令和 4 年度も新型コロナウイルス対策を重点的に行いながら園運営を行った。園関係者に感染が判明した場合、その都度スマートフォンアプリを用いた一斉配信を行い、こまめな情報提供を心がけたこともあり、評価は高かった。

<園全体の運営>

	保護者	職員
8 園行事の計画と運営は適切でしたか。	4.44 [4.02]	4.47 [4.04]
9 園からの手紙等（おしらせ、園だより、食育だより、ホームページ等）は、わかりやすく、家族や地域への情報発信を適切に行っていると感じますか。	4.57 [4.44]	4.53 [4.42]
10 園からのプレゼントの絵本は、親子のふれあいのきっかけになっていますか。	4.38 [4.43]	4.47 [4.38]
11 園は、外あそびやなわとび、ランニング、リズム遊びなどで楽しく体力を付ける工夫をしていますか。	4.65 [4.10]	4.73 [4.00]
12 園は、食育について積極的に取り組んでいますか。（給食の提供、食育だより、野菜の栽培などの活動、メニューの展示）	4.64 [4.53]	4.60 [4.04]
13 園の「子育て支援」（コスモスだよりの発行、園だよりでの情報提供、育児相談など）は、子育てに役立っていると感じますか。	4.31 [4.40]	4.27 [3.92]

全体的に昨年度と同程度の結果となった。その中「体力をつける工夫をしていますか」については昨年度より大幅に上昇した。これまで外遊びを増やしてほしいという意見が多かったことを受け、令和4年度は設定保育の時間以外にも積極的に外に出て遊ぶ時間を設けたためだと思われる。朝のなわとびなどの活動も、ホール内ではなく、外で行うようにしたことにより以前に比べて外に行く機会がとて増えた。年度当初より年度末の方が体力もついてきたと感じられる。来年度以降も継続していく。

<保護者からの意見（抜粋）>

- いつも連絡ノートに事細かに子どもがどうだったなど記入してくれてありがとうございます。園での様子一切分からないので、細かく教えてもらえるととても助かります。クラス便り大きくなり、見やすくなりました。
- 嫌いな野菜も量を加減しながら食べられるように励ましてくださり感謝しています。おかげさまで自信を付け、家でも食べるようになりました。
- 帰りの際、子どもの良いところなど行っていただけて気持ちが良いです。ありがとうございます。
- 2月はドカ雪で大変でしたが、駐車場の雪がきれいに除雪されていて送迎がスムーズにできありがたかったです。早朝からありがとうございます。
- アプリを通して感染者の状況や行事の連絡など配信してくださるので、分かりやすいしうまく活用できていると思います。
- 参観日のお知らせを出すときに、どんなことをやるのか内容も記載してほしい。
- 運動会の服装ですが、時季がはずれていたせいかなかなか見つからず、探すのにとっても苦労しました。

- 行事等の予定変更の場合、タッチパネルの所の貼紙だけでなく、おがスマのお知らせやイベントの情報の更新があると行かなくても確認できるので助かると思います。

4 全体の評価

(1) クラス運営の評価について

運動会やクリスマス会などは、昨年度は保護者の観覧なしであったが、今年度は保護者 2 名までの観覧ができるようにした。また、感染状況を見て日程調整をしたり参観日は数日に分けて行うなどして、少しずつコロナ禍前の状態に近づけた。

例年要望が多かった外遊びについては、朝夕の自由遊びの時間などをすべて活用し、天候が良ければ基本的に外で活動するよう努めた。その結果、外で遊んでいる様子を保護者の方にも見てもらうことができたことが高評価につながったと思われる。

(2) 次年度に向けて

新型コロナウイルスの 5 類引き下げにより徐々に行事の制限を緩和していく。しかし、感染がなくなったわけではないので、感染拡大防止は行いながら、の活動になる。また、コロナ禍をきっかけとし、普段の生活や毎年行っている園内行事についても再度見直しを行い、次年度の運営を行っていきたい。

コロナ禍により、外部研修が激減したが、WEBでの研修が充実してきた。以前では遠方に行かなければ受けることのできない研修も、園内で受講できるようになった。限られた時間の中で、それらをうまく使いながら、職員の資質向上を図りたい。